

平成22年花育の実施状況に関するアンケート調査・結果状況
＜東京都23区保育園・幼稚園 / 新潟市保育園・幼稚園＞

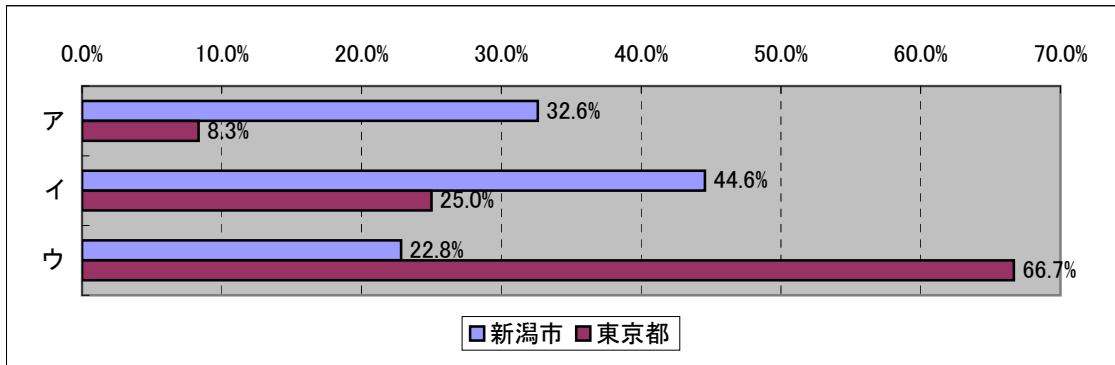
全国花育活動推進協議会

2009年5月18日現在

■実施期間	2010年1月～2010年3月
■調査対象者	東京都23区の保育園・幼稚園，新潟市内の保育園・幼稚園
■調査方法	東京都内保育園・幼稚園約1500件にアンケートを郵送して実施 新潟市内保育園・幼稚園にメールにてアンケート実施
■回答数	東京都：24件，新潟市：92件

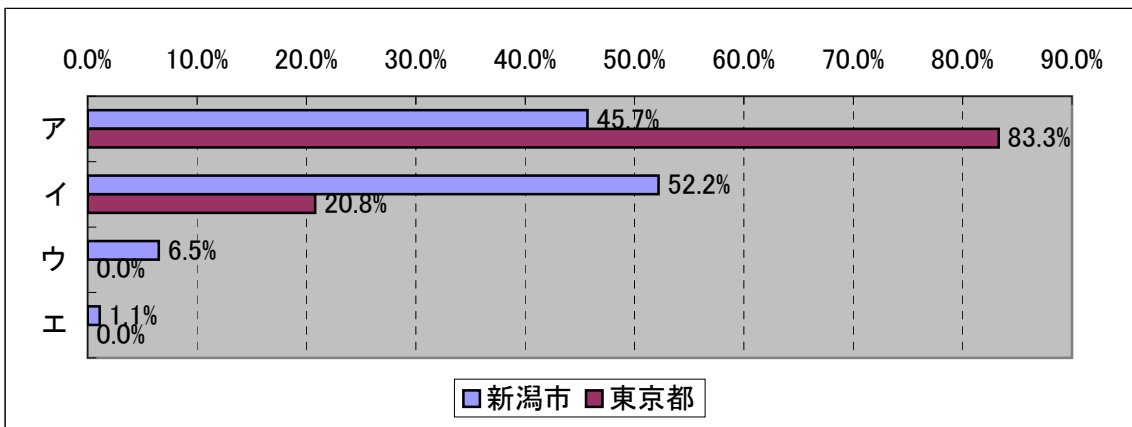
1. 「花育」の認知度

ア	花育について、ほとんど全ての教職員・保育士が知っていると思われる。
イ	花育について、一部の教職員・保育士しか知らないと思われる。
ウ	花育について、ほとんどの教職員・保育士が知らないと思われる。



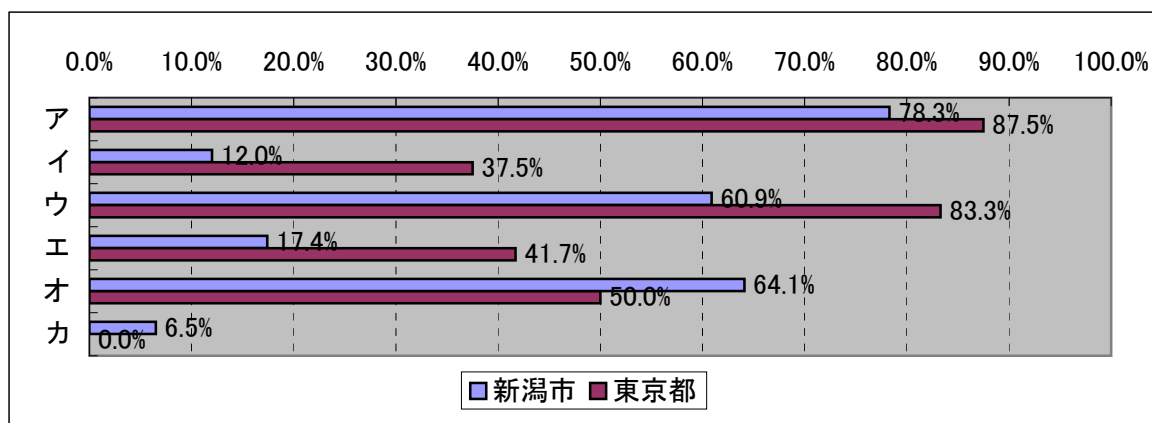
2. 子供達が花や緑に触れる機会を設けていますか。

ア	全ての子供達を対象に、花や緑に触れる機会を設けている。
イ	特定の年齢の子供達に対して、花や緑に触れる機会を設けており、卒園までには全ての子供達が機会を得ることができるようにしている。
ウ	教職員・保育士など自主的に取り組んでいるため、花や緑に触れる機会を設けてはいるが、全ての子供達が機会を得られる訳ではない。
エ	子供達が花や緑に触れる機会を設けていない。



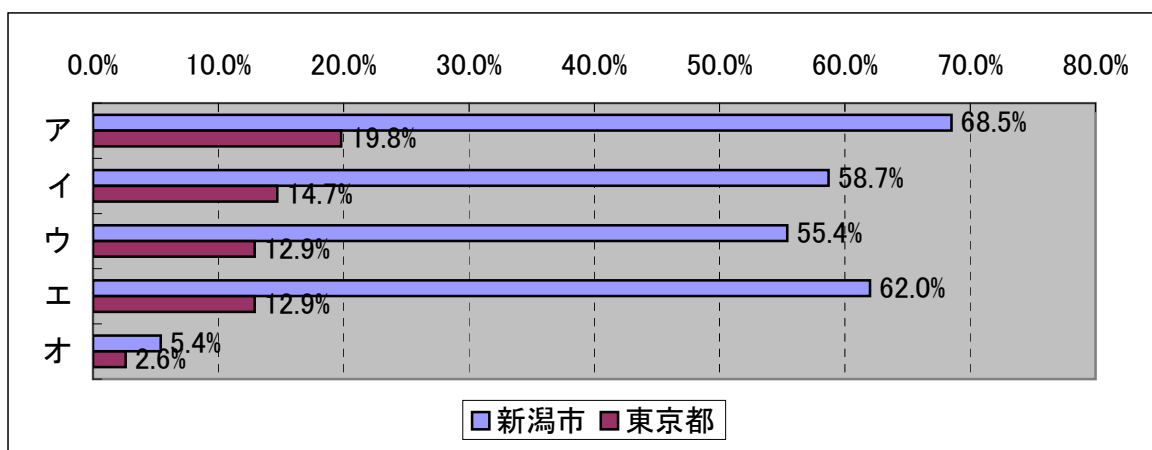
3-1. 問2で、ア及びイと回答した場合にのみお答えください。
 貴園が実施している活動の内容を教えてください。（複数回答可）

ア	花壇の植え付け、栽培管理。
イ	花壇以外の屋外植物(樹木等)の管理
ウ	鉢植え等の栽培管理。
エ	生花の飾り付けやその管理。
オ	園内外での花の観賞・観察
カ	その他()



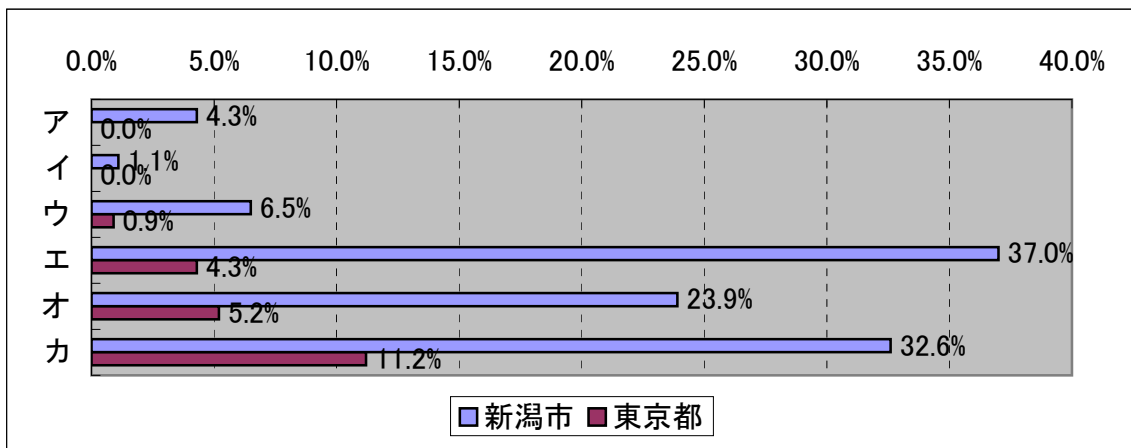
3-2. 貴園で、全ての子供達が花や緑に触れる機会を設けている
 最大の理由は何ですか。（複数回答可）

ア	子供たちに花や緑の生命力のすばらしさを感じさせるため
イ	自分たちの生活の場を花や緑を使った快適環境を作る、管理する、楽しさを知らせるため
ウ	花や緑を使った共同作業を通して、喜び、ふれあいのうれしさを感じさせるため
エ	花や緑にふれることを通して、関心興味を育むため
オ	その他()



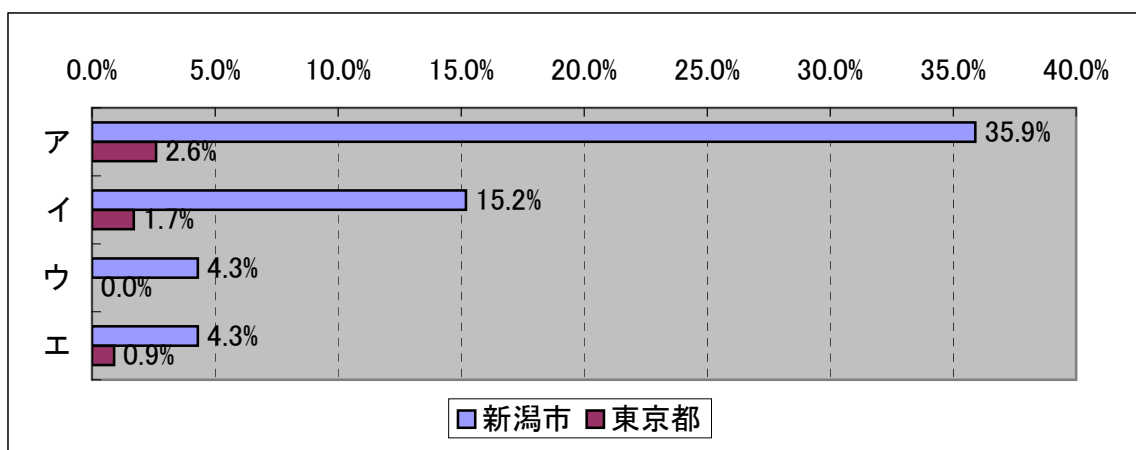
3-3. 貴園が、児童に花や緑に触れる機会を設けるに当たって、外部から何らかの支援を受けていますか。（以下のうち1つを回答）

ア	花店などの小売業者から支援を受けている。
イ	花の卸売業者・仲卸売業者から支援を受けている。
ウ	農業者、農協などの花の生産者から支援を受けている。
エ	保護者や地域の住民から支援を受けている。
オ	上記ア～ウ以外の者から支援を受けている。（具体的には、 ）
カ	誰からも支援を受けていない。



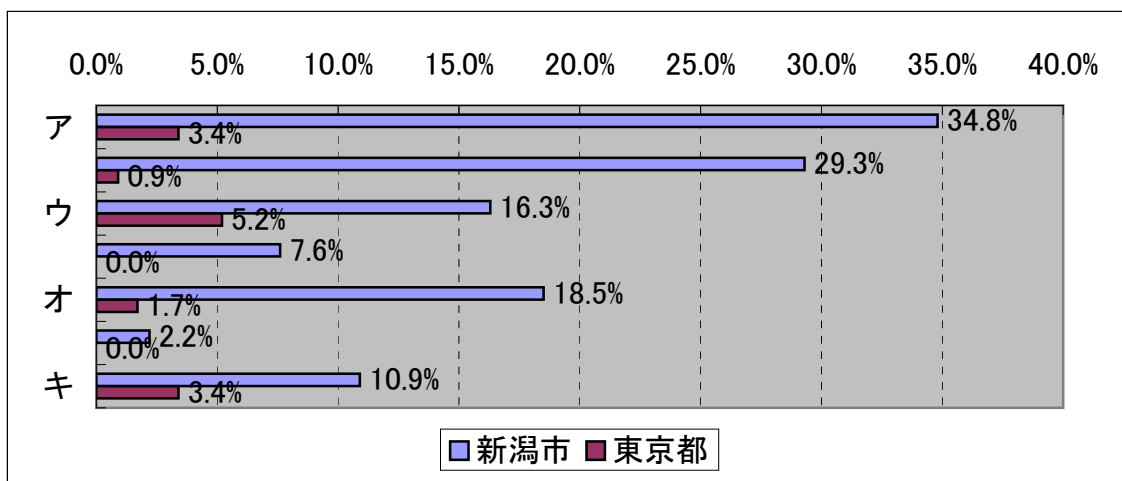
3-4. 上記③でア、イ、ウまたはエの回答をした場合にのみお答えください。
具体的に、どのような支援を受けていますか。
(複数回答可)

ア	花、苗、種子、肥料などの資材の提供を受けている。
イ	子供達を指導する人材の提供を受けている。
ウ	活動場所（花壇など）の提供を受けている。
エ	その他（ ）



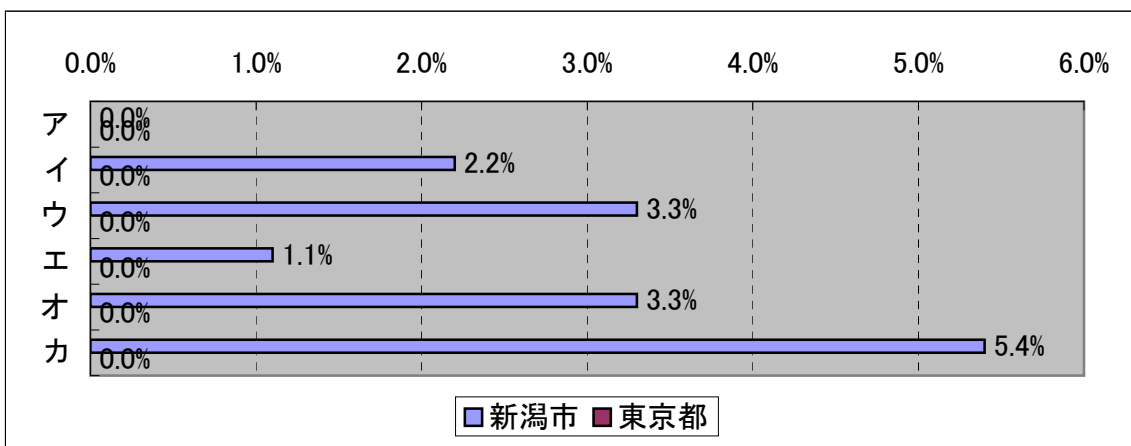
3-5. 子供達が花や緑に触れる機会を設けることに際して、難しいと思われる点は何ですか。上記③でア、イ、ウまたはエの回答をした場合には、外部から支援を受けなければ、苦勞をすると思われる点をあげてください。（複数回答可）

ア	花、苗、種子、肥料などの資材の調達。
イ	児童を指導する人材の確保。
ウ	活動場所（花壇など）の確保。
エ	授業以外の活動時間の確保。
オ	職員の花育に対する理解・積極性が十分でない。
カ	保護者の積極的な支援・賛意がえられにくい。
キ	その他（ ）



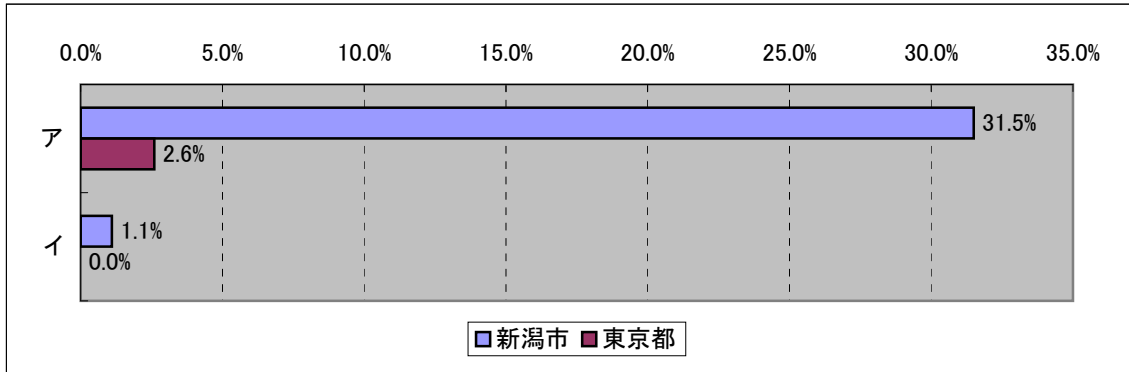
4-1. 問2で、ウ、エまたはオの回答をした場合にのみお答えください。貴園において、卒業までに、全ての児童が花や緑に触れる機会を設けていない理由は何ですか。（複数回答可）

ア	必要性を感じないから。
イ	花、苗、種子、肥料などの資材を調達することが困難だから。
ウ	子供達を指導する人材を確保することが困難だから。
エ	活動場所（花壇など）の確保が困難だから。
オ	授業以外の活動時間を確保することが困難だから。
カ	その他（ ）



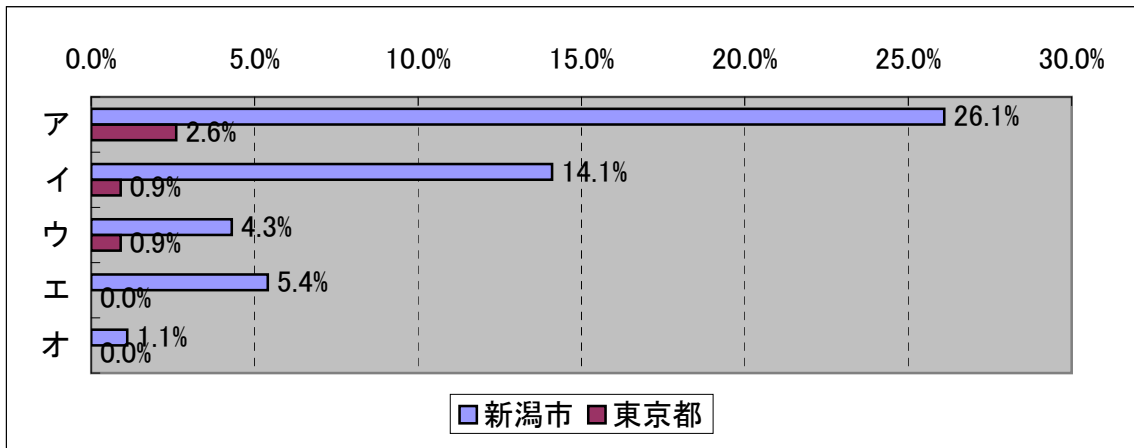
4-2 苗、種子、肥料などの提供を受けることができるなど、条件が変われば、貴園の全ての子供に対して、卒園までに花や緑に触れる機会を設けてみたいと思いますか。

ア	思う。
イ	思わない。



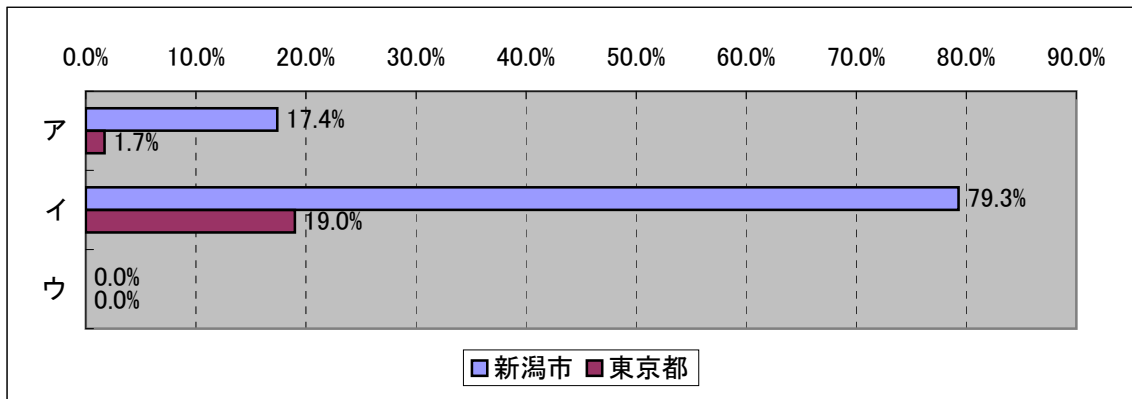
4-3 上記②でアと答えた場合にのみお答えください。どのような条件が渡されれば、卒園までに、貴園の全ての子供が花や緑に触れる機会を設けることが可能を考えますか。（複数回答可）

ア	花、苗、種子、肥料などの資材を調達ができるようになる。
イ	子供達を指導する人材の確保ができるようになる。
ウ	場所（花壇など）の確保ができるようになる。
エ	活動時間の確保ができるようになる。
オ	その他（ ）



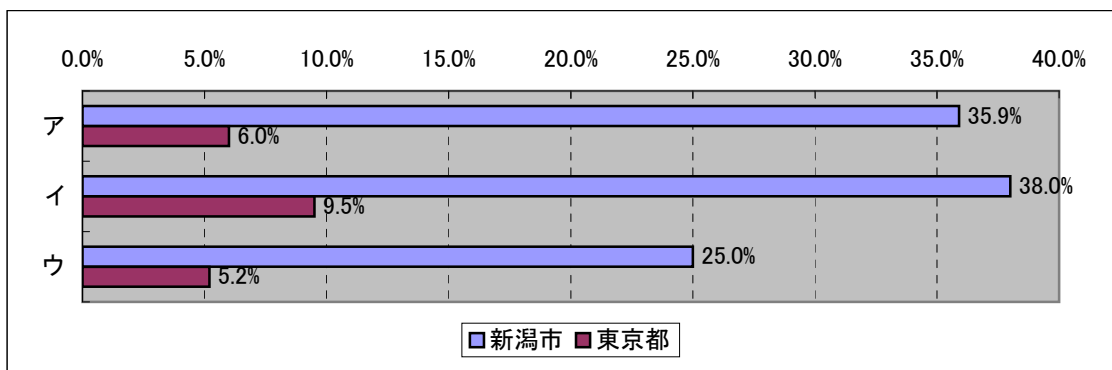
5 全国花育活動推進協議会では、花と緑の知識に精通した「花育アドバイザー」を紹介したり派遣する取り組みを行っておりますが、知っていますか。

ア	知っている。
イ	知らない。
ウ	その他 ()



6. 花育アドバイザーを利用したいと思いますか。
(但し、派遣に要する経費、花材費・資材費などは利用者負担となる場合があります)

ア	利用したい。
イ	利用したいと思わない。(理由)
ウ	その他 ()



<利用したいと思わない理由>

- ・経費がどれくらいかかるかわからないので難しい
- ・経費面で難しい
- ・保育園レベルとしては今の状態で良いと思います。
- ・年間計画の中に入れ込める事が出来れば、利用したい。
- ・天候などを考えた日程の調整が難しい
- ・職員が日常的に自然に触れる機会を設けていますので、とくに必要性を感じていません。
- ・花育についていろいろ教えてもらいたいと思うが、経費をかけてまでの働きかけまでは行かない。
- ・花育の取り組み予定がないため
- ・現在のところ、職員で対応できる程度の取り組みしかしていないため

7. 問6で、アと回答した場合、どのような内容の指導を希望されますか。
(複数回答可)

ア	いけばな・フラワーアレンジの技術指導や実践。
イ	寄せ植え等の技術指導や実践。
ウ	植物の栽培管理やガーデニング等の技術指導・実践。
エ	園内の花壇づくりや屋上緑化などの作成指導。
オ	園内にある花壇の維持管理のサポート。
カ	その他 ()

